

第4回動植物園施設整備計画策定に関する意見聴取委員会 議事録（要旨）

1. 日時

令和元年（2019年）12月23日（月） 13:30～14:30

2. 場所

熊本市動植物園 動物資料館レクチャールーム

3. 出席委員

石黒委員（副委員長）、庄田委員、田村委員、吉本委員、来住委員、原委員

4. 配布資料

第3回意見聴取委員会を踏まえた検討結果について

動植物園マスタープラン（概要版）

動植物園マスタープラン（素案）

5. 次第

（1）開会

（2）観光交流部長挨拶

（3）議事

・第3回意見聴取委員会における意見等について

・動植物園マスタープラン（案）の概要版・素案について

（4）総括

（5）閉会

6. 議事録

（3）議事

・第3回意見聴取委員会における意見等について

・動植物園マスタープラン（案）の概要版・素案について

副委員長	<p>【事務局からの資料(第3回意見聴取委員会を踏まえた検討結果について及び動植物園マスタープラン（概要版・素案）の説明】</p> <p>前回の第3回意見聴取委員会で、皆様方から、ご提案・ご質問頂きました8項目について、概要版やマスタープランの中に反映された点を、事務局からご説明頂きました。ご意見</p>
------	---

<p>委員</p>	<p>等あれば頂きたいと思います。</p> <p>マスタープランを見させていただきまして、意見を述べさせていただきますたいと思います。まずマスタープランの44ページになりますが、案内サインの改修というところに、「今後の海外からの観光客増も見据えながら、外国語表記も含めた統一感のあるデザインにより、全ての来園者にわかりやすい案内サインへの見直し及び改修を行います。」と書いてありますが、外国語表記をただ単にしても、実際のインバウンド対策にはあまりならないことがあります。それはどういうことかと言いますと、同じ看板の中に、日本語と外国語表記がいっぱい入っていると、情報量が多く、混乱してしまうということで、アプリなどを使った、外国語のインフォメーションが必要なかなと思っていますところ。</p> <p>もう1点は、12ページのテーマ1「驚きと新たな発見！いきものミュージアム」を掲げられていますが、その趣旨を踏まえすと、恒常的な展示以外に、特別展示みたいなもの、ほかの動植物園と連携して取り組んで、熊本市動植物園で展示したことのない動物をお借りして展示をするような特別展示があるといいと思います。</p>
<p>事務局</p>	<p>まず、多言語標記のサインですが、先ほどご提案頂いたような、アプリ利用についても、今後改修の参考にさせていただきますたいと思います。</p> <p>次に、動物の特別展示については、非常に興味深いと思っております。当園で飼育できるものは限られておりますが、過去にも他園と交流を図って取り組んだ実績もありますので、今後も実施に向けて検討して参りたいと思っております。</p>
<p>副委員長</p>	<p>ありがとうございます。よろしければ、ほかの委員の皆様からご意見を頂きたいと思います。</p>
<p>委員</p>	<p>今のいきもの話しに関連するのですが、「ふるさとの自然」エリアで、最近ニュースになるような、イノシシの導入は難しいのでしょうか。</p>

事務局	<p>どの種類を選定して、展示をしていくのかということは、様々な動物で、様々な展示効果があると思います。いろいろな獣害問題に関する発信も、イノシシを通してできると思います。現在は、ニホンザルの動物舎で、サルの獣害について掲示を行っております。先ほどの、コレクションプランにおいて、限られた施設の中で、どのような動物を飼育していくのか、また展示したときにどのような効果があるのか、更には希少種をどの程度保全をしていくのか。これらの兼ね合いを見ながら、種を選定していきたいと思っております。イノシシに関しても、「ふるさとの自然」エリアに該当する動物でありますので、これらを踏まえた上で、検討させていただければと思っております。</p>
副委員長	<p>前回のご指摘の中で、2点だけ事務局から今後検討をしますと説明がありましたが、10年スパンのコストの点について、委員から前回もご意見を頂いたと思っておりますが、その点について、更にご意見がありましたら。</p>
委員	<p>前回の会議の時に、私から運営コスト等のお話をさせていただきましたが、引き続き検討をして頂いて、具体的な数値目標を教えてくださいと思います。</p> <p>10年計画をたてられて、その後、毎年達成状況の評価及び課題の検討を行うとされていらっしゃると思いますが、これは具体的にどの部署がされているのでしょうか。</p>
事務局	<p>進捗管理につきましては、基本的には動植物園でやっていくことになるかと思えます。毎年簡易な進捗状況の管理を行ったうえで、中間年度に評価を実施していくこととしております。その際は、行政だけではなく、いろんな外部の意見も聞きながら、進めていくことも検討しているところでございます。</p>
副委員長	<p>前回ボランティア制度に関して、ご意見を頂きましたが、さらにご意見がございませんか。</p>

委員	<p>ボランティアガイドさんは、すごく大事だと思います。そういった方を入れていただくような、計画はあるのでしょうか。</p>
事務局	<p>素案の57ページにございます。基本的に動植物園の運営に関しては、職員だけの運営では限界があると考えています。特に熊本市は植物園も管理しておりますので、植物の管理の担い手ですとか、動物ガイドの協力者などをより広く募って、参画できる制度を作っていく必要があるのではないかと考えております。そのような意味では、個人的なボランティアだけでなく、法人のCSRの取り組みもございますので、法人のボランティアも対象として、広く募り参画をお願いする制度を作る必要があると考えております。</p>
委員	<p>私もいろんな動物園で、何が面白かったかという、ボランティアガイドの方の説明です。子供にも分かりやすいし、高齢の方にも分かりやすいし、面白おかしく説明してくれます。すると、動物がこういう風に生活しているなどが、よく分かるので、大切だと思います。</p>
事務局	<p>ボランティアのガイドは、他の園でも良く見る機会があります。非常に良い取り組みだと感じております。当園では、動物ボランティア、植物ボランティアがございしますが、その受入れ体制が十分整っていないということが、現状としてあります。ただし、ボランティアのニーズはあると思いますので、きちんと体系立てて、勉強していただいて、正確な情報を発信していただくことが必要となってきますので、ボランティアを運用するに当たっては、先進事例を参考にさせていただきますながら、組織化、体系化ができればと考えております。</p>
副委員長	<p>動物園と植物園の一体化という取り組みの中で、例えば、大温室の中に動物の展示が始まると思いますが、その時に、大温室の管理が困難だと思います。せっかく一体化した展示というものが、うまくいかないのではないかとありますが、その検討も是非お願いしたいと思います。</p>

事務局	<p>ご指摘の通り、一体化となりますと、植物だけ管理すればよかったところに、動物の知識が必要になるということになって参りますので、今後どう管理をして行くのか、どう職員を配置するかを併せて考える必要があると思っているところでございます。</p>
委員	<p>もう少し、園の存在を広報する必要があると思います。割と知らない人が多いです。熊本市内に住んでいる方も、動物園がどこにあるか知らないだとか、他県の人でも熊本に動物園があるのですかとか、おっしゃられることもあるのですが、もう少し熊本市動植物園の存在を広く広報するなどはないのでしょうか。例えば、今回10年計画でリニューアルをされますが、この計画を広報するなど、広く周知を図ることは、大事だと思います。他にも新しい動物が来た時も、新聞等で知るだけなので、ポスターの制作をして、市電に掲示するなどもいいかと思うのですが。</p>
事務局	<p>私ども動植物園も、SNS などを使った情報発信に取り組んでいる状況ではあるのですが、まだまだ不足しているのだなと実感しているところでございます。広報戦略につきましては、素案の52ページに記載をしておりますが、より踏み込んだ広報が必要であると思います。情報を相手の方の手元へ届けるような、丁寧な発信に努めていかなければならないと思っております。</p> <p>いずれにせよ、周知不足ということは、重々認識しましたので、引き続き努力して参ります。</p>
委員	<p>マスタープラン策定の時は、いいチャンスだと思います。こういう計画を策定しましたというところから進捗管理までを、市民の皆様にお知らせをすることが、すごく重要じゃないかと思います。突然リニューアルするよりも、その経緯を知っていると、愛着がわくと思います。</p>
事務局	<p>本計画の中での、再編整備の目玉としては、サバンナエリアの再現でございます。具体的な構想ができた段階では、100周年に向けてこういった整備を行いますということ、</p>

副委員長	<p>広く市民の皆様積極的に広報していかなければならないと考えております。</p>
委員	<p>他に委員の皆様からのご意見はございませんか。</p>
事務局	<p>私がこの委員会に就任してから、動植物園に関われることがものすごく楽しみになりました。今後パブリックコメントをまとめられると思いますが、それはどういう形になるのでしょうか。先ほど委員が言われましたが、市民が関わり興味が持てる機会なので、その参加の仕方や周知の方法はどのようになさるのでしょうか。</p> <p>パブリックコメントの実施方法としましては、市内のまちづくりセンターやコミュニティーセンターなど100箇所程度に、意見を求めるコーナーを設けております。</p> <p>それに加えて、ホームページ等でも掲載を行い、メール等でもご意見を頂けるような制度になっております。ただ、単なる制度としてやったとしても、意見が集まる訳ではございませんので、我々もできるだけ多くのご意見を頂くためにも、動植物園マスタープランのパブリックコメントを実施しているということ認識して頂くために、園内においても、コーナーを設けたり、実施中であることを掲示したりなど、来園者に対しても周知を行なっていきたいと考えているところです。</p>
吉本委員	<p>全面開園した時に、解説看板のイラストを描いた方がいらっしゃると思いますが、あの方がずっとイラストなどを担当されるのでしょうか。</p>
事務局	<p>園内の解説看板は、地元のデザイナーさんにイラストを描いて頂いております。今後につきましては、ずっと担当されるかは決まっておりません。</p>
副委員長	<p>前回の委員の皆様からのご意見の回答及びそれを踏まえたマスタープランについてご説明頂きましたが、他にございませんでしょうか。事務局からは何かございますか。</p>

事務局

今回の委員会の開催にあたり、委員長からご意見を頂いておりますので、そのご紹介と考え方について述べさせていただきます。

まず、素案31ページから33ページになりますが、「展示方法の改善というところで、近くで観察するとか、動物に触れるとか、餌を与えるということは、動物の福祉とは相反する概念になってしまうということで、この点に関して、園としての基本的な考え方を明示して、来園者への理解を得ておく必要があるのではないか。」というご意見でした。展示方法の改善につきましては、どれか一つを強調して進めていくということではなく、「体験型、近くで観察」や「生息域を感じる展示」「動物の福祉に配慮した展示」これらを一体的に進めていくこととしておりまして、ご指摘のように、まずは動物の福祉に配慮した上で、具体的な動物の展示方法の検討を行うことになると考えております。

次に素案の33ページに、「動物の福祉に配慮した展示に取り組みます」という項目で、「環境エンリッチメントの定義が、正確には採食エンリッチメントという一部の説明になっている。」というご意見でございました。こちらについては、正確な記述に修正させていただきます。

また、素案の34ページになりますが、「動物の福祉を実行する場合は、モニタリングが必要になってくるので、この点に関しては、調査研究の推進という項目に書き加えてはどうか。」というご意見でございます。私どもとしましては、動物の福祉に関するモニタリングというものは、動植物園についての調査研究の推進のなかで、大きく包含されているということで、整理をさせて頂いております。

また、素案35ページから36ページに記載がございますが、「いきもの学習センターを設置する場合は、専門的な知識を持つスタッフが必要になる。」というご意見ですが、我々もそのように考えております。素案36ページになりますが、いきもの学習センターの設置に当たっては、スタッフの専門性を高めるための、研修体制の充実などを記載しております。

最後に素案60ページの進捗管理と見直しにつきまして

副委員長	<p>は、委員長からも「あまり来園者の意見ばかりに引っぱられすぎないこと、またその時代にあわせて、最新の情報に対応しながら、柔軟に PDCA サイクルに基づき検討することが必要である。」ということで、外部の意見等も聴取して頂きたいというご意見を頂いております。こちらにつきましても、今後検討していきたいと考えております。</p> <p>簡単ではございますが、委員長からの意見は以上でございます。</p> <p>それでは他にご意見もないようですので、総括に移ります。</p>
------	--

(6) 総括

石黒副委員長

開園100周年に向けて、10年計画でのマスタープランが出来上がり、リニューアル事業が進むかと思えます。まずは、令和3年度末から令和4年度当初にかけて、全国都市緑化フェアが開催されますが、熊本城エリア、立田山エリア、そして、水前寺江津湖公園が会場となっており、動植物園はその会場の一部となります。それに向けて、園の整備も行われると思えます。より良い動植物園ができあがればと思っております。

また、各種団体との関わりも非常に大事になってきます。先ほど委員のご意見の中で、もっと動植物園をPRしなくてはならないというご意見もありましたが、動植物園と関わる団体も一緒にPR活動をしながら、動植物園をいいものに作り上げていったらと思えますので、園のスタッフの皆さんも非常に大変でしょうけれども、委員の皆様のご協力も頂きながら、いいプランが実行できるように、お互い協力できればと思えますので、よろしく願いいたします。どうもありがとうございました。